

委員会活動計画書

委員長名 芳我 ちより

【委員会名】	広報・国際委員会
【メンバー】	◎芳我ちより(香川大学)、○福川 京子(広島国際大学)、岡本菜穂子(上智大学)、 吉川 悦子(日本赤十字看護大学)、中田 涼子(姫路大学)、¥武井勇介 (山梨大学) 50音順、◎委員長、○副委員長、¥会計担当、*会員校以外の委員、()所属名
【活動方針】	1. ホームページおよびメールマガジン等を活用し、会員校における情報共有を図る。 2. ホームページ(英語版を含む)の利便性について検討し、必要に応じて更新、改変する。 3. 広報活動を通じて、全保教の活動内容や成果の普及を図る。 4. 会員校の教育活動の参照とできるよう、魅力的かつ有用な教材等の情報収集を図り、保健師教育技法の向上のための資料を提供する。
2026(令和8)年度	
達成目標	1. ホームページおよびメールマガジン等により会員校へ迅速に情報を発信する。 2. ホームページ(英語版を含む)を活用した情報交換について、その重要性・機密性を勘案し、プラットフォームを活用した活性化を検討、実現に向けた企画を提案する。 3. 研究費助成などの新規事業により協議会活動のブランディングに貢献する。 4. 国内外の教育活動を検索し、これからの保健師教育に資する魅力的かつ有用な教材等の情報収集を図り、保健師教育技法の向上のための資料を会員校で参照できるよう提供する。 5. 公衆衛生関連学会等で全保教の活動内容や成果を公表する。
活動計画	1. 事務局と連携し、定期的にホームページおよびメールマガジンに掲載する情報の募集と発信を行う。トピックスについては、三役と協議しながら配信のタイミング等に留意して発信する。 2. ホームページ(英語版を含む)について、活動計画から更新計画を立て意図的に更新する。また、理事や会員校に意見を求め、内容の充実と利便性を追求するとともに、委員会において不具合等の確認を行う。 3. 助成対象となる研究のテーマ等より広報素材を収集するとともに、研究成果の広報を行う。 4. 実施したレビュー文献の内容について機関紙およびHP等の媒体にて会員校教員に紹介し、教育方法や教材などの利活用を促進する。 5. 日本公衆衛生学会総会において併設展示し、全保教の活動内容や成果の普及を図る。 6. 効率的な委員会活動を運営推進するために、メンバーで1年に4回程度の会議を開催するとともに、必要に応じてメール等で意見交換を行う。